新発田市地域審議会委員名簿

地区	役職	氏	名	就任日
新発田	会長	藤田	加津榮	平成18年10月29日就任
		齋藤	吉夫	平成18年10月29日就任
		髙澤	榮松	平成18年10月29日就任
		髙田	直	平成18年10月29日就任
		荒川	真里子	平成18年10月29日就任
		矢島	敦子	平成18年10月29日就任
豊浦		伊藤	久	平成18年10月29日就任
		金田	健藏	平成18年10月29日就任
		髙山	健三	平成18年10月29日就任
		石塚	正行	平成18年10月29日就任
		野口	政男	平成18年10月29日就任
		円山	干治	平成18年10月29日就任
紫雲寺	副会長	石井	長年	平成18年10月29日就任
		魚野	政司	平成18年10月29日就任
		中山	博正	平成18年10月29日就任
		櫻井	二三代	平成18年10月29日就任
		宮川	京子	平成18年10月29日就任
		小林	豊男	平成18年10月29日就任
加治川		中野	長角	平成18年10月29日就任
		渡邉	功	平成18年10月29日就任
		酒井	弘司	平成18年10月29日就任
		森山	俊一	平成18年10月29日就任
		松田	武子	平成18年10月29日就任
		相馬	あつ子	平成18年10月29日就任

合併後調整することとした事項の調整の進捗について

項　　目		新発田市・豊浦町 合併協定書	新発田市・紫雲寺町 加治川村合併協定書	調整結果
6　地方税の取扱い				
1	都市計画税	合併年度及びこれに続く３年度は現行どおりとし、新市で調整する。	新市で調整する。なお、合併特例法第 10 条第１項の規定により、合併年度及びこれに続く３年度は現行のとおりとする。	（豊紫加）調整中
2	国民健康保険税	合併後、新市で税率を改正する。ただし、合併特例法第１０条第 1 項の規定により、平成１５年度は経過措置として不均一課税とし、両市町それぞれの現行の税率とする。なお、国民健康保険税の納期は、平成１５年度は両市町それぞれの現行の納期とする。	合併特例法第 10 条第１項の規定により、不均一課税を適用し、合併年度は３市町村の現行のとおりとし、これに続く３年度は、新市で段階的に調整する。納期については、合併年度は３市町村それぞれの現行の納期とする。	（豊）国保医療給付総額から算定し、H16 年度に新発田市の現行税率に統一した。 （紫・加）H21 年度に新発田市の税率に統一するため経過措置期間
9　行政組織機構等の取扱い				
3	附属機関及び委員会等	原則として廃止するが、必要により適切な措置を講ずる。	原則として廃止するが、必要により適切な措置を講ずる。	（豊）合併時に委員定数を増加したもの、改選時に豊浦地区から委員選出を行ったものなど、地域バランスを考慮し、調整を完了した。 （紫加）合併時に委員定数を増加したもの、改選時に紫雲寺・加治川地区から委員選出を行ったものなど、地域バランスを考慮し、調整完了したものと、制度そのものの継続や全市的なあり方について検討中。
１１　使用料・手数料の取扱い				
4	体育施設及び公民館の使用料	当分の間、現行どおりとし、内容については新市で調整する。	当分の間、３市町村の現行のとおりとし、内容については新市で調整する。	（豊紫加）調整中
１６　消防団の取扱い				
5	消防団の分団	防団の分団については、現行どおり新市に引継ぎ、合併後に再編を検討する。	の消防団の分団については、現行のとおり新市に引き継ぎ、再編を検討する。	（豊）H17 年 4 月に再編完了 （紫加）H20.3 を目途に調整中
２０　各種事務事業の取扱い （１）　企画・総務関係				
6	友好都市・姉妹都市		新市の友好都市・姉妹都市として引き継ぐ。ただし、内容については、新市で見直しを行う。	（紫加）調整中

合併後調整することとした事項の調整の進捗について

（２）　福祉関係				
7	地域ふれあいルーム事業	豊浦町の制度は、当分の間、現行どおりとする。合併後は、豊浦地区のふれあいルームの増設を図り、新発田市の制度に移行する。	当分の間、３市町村の現行のとおりとし、新市において、ふれあいルーム増設の方向で調整する。	（豊紫加）調整中
8	敬老祝金品等贈呈事業	合併時、両市町の制度は、現行どおりとする。なお、合併後、新市において新制度を検討する。	合併時、新制度を適用する。ただし、加治川村の全対象者への記念品については、敬老会開催事業の経過措置と合わせ、平成 20 年度まで継続する。	（豊）100 歳顕彰金は H16 で終了 （紫加）対象年齢統一の経過措置期間 H21 年度統一
9	保育園通園バス支援事業	合併時、両市町の制度は、現行どおりとし、合併後、新市で調整する	平成 17 年度は３市町村の現行のとおりとし、平成 18 年度から新制度を適用する。	（豊紫加）H18 から新制度で統一
10	精神障害者医療費助成	合併後、新市において新制度を検討する。新制度適用までの間は、豊浦町の現行制度適用者で、豊浦地区に住所を有するものについては、継続して助成する。	合併時、新制度を適用する。ただし、合併の日の前日における紫雲寺町及び加治川村の制度適用者については、合併年度及びこれに続く２年度は、現行の助成額を下回らないように配慮する。	（豊紫加）調整中
11	紫雲寺町の精神障害者施設通所交通費助成制度		廃止する。ただし、合併の日の前日における紫雲寺町の制度適用者については、合併年度は継続して助成し、新市において新制度を検討する。	（紫加）H18 年 3 月紫雲寺町の制度を廃止
12	加治川村の合併処理浄化槽設置費用補助制度		継続して実施する。ただし、内容については、下水道整備に係る計画の見直しに合わせ、新市で調整する。	（紫加）調整中
13	紫雲寺町の定期バス運行事業		当分の間、継続して実施する。ただし、内容については、新市で調整する。	（紫加）調整中
（３）　産業経済関係				
14	河川カメムシ防除事業	新発田市の制度を適用する。ただし、新潟県委託を除いた防除事業については、合併後、新市で調整する。	当分の間、３市町村の現行のとおりとし、新市で調整する。	（豊）新発田市の制度に統一 （紫加）新発田市の制度に統一する。
15	水田農業経営確立対策事業		新市において新制度を適用する。	（紫加）調整中

合併後調整することとした事項の調整の進捗について

16	優良特産品推薦制度		新発田市の制度を適用する。ただし、新発田市及び加治川村が合併前に行った認定については、期間満了までの間継続し、新市で新制度を検討する。	（紫加）調整中
17	加治川村の特産品宣伝普及事業		廃止する。ただし、新市で優良特産品推薦制度との整合を図り、新制度を検討する。	（紫加）調整中
（４） 建設関係				
18	公共下水道使用料	新発田市の制度を適用する。ただし、豊浦町の特定環境保全公共下水道使用料については、当分の間、現行の料金体系とし、次期下水道使用料の改定時までに合理的な体系を検討する。		（豊）調整中
（５） 教育関係				
19	通学区域	平成１５年度は現行どおりとし、合併後、新たに通学区域審議会を設置し、新市の通学区域の見直しを行う。	当分の間、現行のとおりとする。ただし、合併後、新たに通学区域審議会を設置し、通学区域の見直しを行う。	（豊）見直し要望に沿い H16 年度入学児童生徒から順次変更を実施 （紫加）調整中
20	小・中学校・幼稚園の給食及び給食原材料保存用食品代補助	平成１５年度は現行どおりとし、平成１６年度以降については、合併後、新市で調整する。	平成 17 年度は３市町村の現行のとおりとし、平成 18 年度以降は新市で調整する。	（豊）H16 年度に新発田市の制度に統一 （紫加）H18 年 4 月新発田市の制度に統一
21	学校給食地産地消導入事業		平成 17 年度は、3 市町村ともそれぞれの方式で実施する。18 年度以降については、合併後、新市で調整する。	（紫加）学校給食事業の統一により調整は終了。地元生産者の協力を得、一層推進する。
22	中学校自転車通学ヘルメット購入費助成事業	平成１５年度は現行どおりとし、平成１６年度以降については、合併後、新市で調整する。	平成 17 年度は現行のとおりとし、平成 18 年度以降は新市で調整する。	（豊紫加）調整中
23	小・中学校クラブ活動補助、部活動補助	平成１５年度は、現行どおりとし、平成１６年度以降については、合併後、新市で調整する。	平成 17 年度は３市町村の現行のとおりとし、平成 18 年度以降は新市で調整する。	（豊）H16 年度から新発田市の方式に統一 （紫加）H18 年度から新発田市の制度に統一

合併後調整することとした事項の調整の進捗について

24	地域公民館活動助成事業	当分の間、現行どおりとする。ただし、内容については、合併後、新市で調整する。		（豊）H17 年度を持って廃止
25	ミズバショウ・オニバス管理委託	豊浦町の制度は、現行どおり新市へ引継ぎ、合併後、新市で調整する。		（豊）ミズバショウは地元に管理委託、オニバスは委託管理を終了した。
26	小学校統廃合通学バス運行事業		当分の間、現行のとおりとし、新市で調整する。	（紫加）現行のとおり運行
27	冬期バス運行事業		平成 17 年度は現行のとおりとし、平成 18 年度以降は新市で調整する。	（紫加）調整中
28	紫雲寺町の小学校交流事業		当分の間、現行のとおりとし、新市で調整する。	（紫加）調整中
29	学校教育ボランティア事業		平成 17 年度は両市町ともそれぞれの方式で実施する。ただし、合併後、新市で調整する。	（紫加）H18 年度から新発田市の方式で実施。
30	加治川村の幼稚園預かり保育事業		継続して実施する。ただし、内容については、新市で調整する。	（紫加）調整中
31	英語指導助手配置事業		当分の間、３市町村の現行のとおりとし、新市で調整する。	（紫加）H18.2 から新発田市の雇用形態で再雇用
32	家庭教育関連事業	当分の間、現行どおりとする。ただし、内容については、合併後新市で調整する。	当分の間、現行どおりとする。ただし、内容については、合併後新市で調整する。	（豊）H17 年度で講師派遣終了し、新事業として再構築 （紫加）調整中
33	学校週５日制対策事業		当分の間、継続して実施する。ただし、内容については､新市で調整する。	（紫加）調整中
34	学校開放推進事業		当分の間、継続して実施する。ただし、内容については、新市で調整する	（紫加）調整中
35	各種スポーツ大会実施事業	当分の間は、現行どおりとする。ただし、内容については、合併後新市で調整する。	当分の間、継続して実施する。ただし、内容については、新市で調整する	（紫加）調整中
36	歴史資料展開催事業		当分の間、継続して実施する。ただし、内容については、新市で調整する	（紫加）調整中
37	埋蔵文化財発掘体験事業		当分の間、継続して実施する。ただし、内容については、新市で調整する	（紫加）調整中

合併後調整することとした事項の調整の進捗について

38	加治川村の供用マイクロバス事業		当分の間、継続して実施する。ただし、内容については､新市で調整する。	（紫加）調整中
39	加治川村の能力開発資金交付事業		当分の間、継続して実施する。ただし、内容については､新市で調整する。	（紫加）調整中
40	伝統芸能継承事業		当分の間、継続して実施する。ただし、内容については､新市で調整する。	（紫加）H17 年 5 月新発田市指定文化財として継承
41	生涯学習基盤整備事業		当分の間、継続して実施する。ただし、内容については､新市で調整する。	（紫加）調整中
42	放課後児童健全育成事業		新発田市の制度を適用する。ただし、紫雲寺町及び加治川村の平日のバス運行については、当分の間、現行のとおりとし、新市で調整する。	（紫加）H18 年度から引き続き、バス運行を実施する

新発田市・豊浦町合併建設計画登載事業の進捗状況

Ⅰ　概　要

１　合併特例事業

（１）全体計画

①合併特例債起債計画額 150．8億円(参考:芝豊紫加4市町村での計画額合計　294．0億円)
②合併特例債借入上限額 158．8億円(参考:芝豊紫加4市町村での上限額　　322．0億円)

（単位:千円）

区　　分	前年度までの実績		平成18年度計画		備　　考
	事業費	合併特例債	事業費	合併特例債	
県事業　計	137,867	123,000	26,150	22,300	
市事業　計	10,394,594	5,811,100	2,848,326	1,918,300	
合　　計	10,532,461	5,934,100	2,874,476	1,940,600	

２　国県財政支援措置事業

（１）全体計画

国合併準備補助金　0．1億円
国合併補助金　　3．0億円
県合併特別交付金　5．0億円

（２）平成１６年度までの実績

国合併準備補助金　0．1億円
国合併補助金　　3．0億円
県合併特別交付金　5．0億円

３　一般事業

（単位:千円）

区　　分	前年度までの実績	平成18年度計画	備　　考
県事業　計	461,866	109,244	
市事業　計	983,502	0	
合　　計	1,445,368	109,244	

４　特別会計

（単位:千円）

区　　分	前年度までの実績	平成18年度計画	備　　考
合　　計	2,116,108	715,542	

合併特例事業

NO.	事　　業　　名	前年度までの実績		平成18年度計画		事業実施期間	
		事業費	合併特例債	事業費	合併特例債	前期	後期
1	国道460号交通安全事業（竹俣万代～天王地区）	18,026	16,900			○	○ H17完
2	国道460号道路整備事業					○	○
3	新発田南バイパス整備事業					○	
4	主要地方道　住吉上舘線整備事業	49,067	46,400	11,700	11,100	○	○
5	主要地方道新発田津川線（五十公野バイパス）整備事業					○	○
6	県道豊栄天王線整備事業	27,500	26,000	2,700	2,500	○	
7	県道豊浦笹岡線整備事業					○	○
13	県営広域関連農道整備事業（天王2期地区）	24,938	23,500			○	H17完
15	県営湛水防除事業（新発田東部地区）	10,929	10,200	9,250	8,700	○	○
16	国営湛水防除事業（大沢地区）＜中江川改修＞					○	○
17	国営附帯県営かんがい排水（農地防災排水）事業（吹切川）	7,407		2,500	＊特例債 H19～	○	○
18	国営附帯県営かんがい排水（農地防災排水）事業（奥右衛門川）					○	○
計		137,867	123,000	26,150	22,300		

一般事業

NO.	事　　業　　名	前年度までの実績		平成18年度計画		事業実施期間	
		事業費	合併特例債	事業費	合併特例債	前期	後期
8	街路事業　西新発田五十公野線　（本町工区） ＊H15は特例債事業、H16以降は一般事業	177,337	69,100 前年度までの 推進債 93,300	5,168	推進債 4,600	○	
9	一級河川太田川改修事業					○	○
10	一級河川福島潟改修事業					○	○
11	一級河川荒川川改修事業						○
12	県営広域営農団地農道整備事業（北蒲原東部地区）	59,200	推進債 53,200	8,775	推進債 7,800	○	
14	県営農村自然環境整備事業（豊栄地区）	79,398		35,800		○	
19	県営ほ場整備事業（三悠乙見江地区）	93,366		30,813		○	○
20	県営ほ場整備事業（太斎地区）	28,630		10,625		○	○
21	県営ほ場整備事業（佐々木南部郷地区）	23,935		18,063		○	○
計		461,866	0	109,244	0		

合併特例事業

NO.	事　　業　　名	前年度までの実績		平成18年度計画		事業実施期間	
		事業費	合併特例債	事業費	合併特例債	前期	後期
22	地域用水環境整備事業（赤沼川周辺整備事業）					○	○
23	親水公園整備事業					○	○
27	まちづくり総合支援事業　高次都市施設整備事業（地域交流センター）	624,943	233,700	0	0	○	H16完
28	土地区画整理事業　新発田駅前	7,521,218	4,149,700	1,999,457	1,392,100	○	
29	まちづくり総合支援事業　街路事業（中央町緑町線　交流センター前工区・裁判所工区）	922,394	341,700	274,937	118,700	○	○
32	街路事業　五十公野公園荒町線　（荒町～豊町）					○	○
33	街路事業　島潟荒町線　（東新工区）	**芝紫加建設計画で計上**				○	○
34	市道改良事業	358,964	338,800	108,500	92,100	○	○
35	消雪パイプ整備事業	54,847	30,100	22,000	8,300	○	○
36	市街地雨水排水整備事業	46,771	44,400	23,601	22,400	○	○
37	都市公園（真木山中央公園）補完整備事業	16,328	14,600	70,000	66,500	○	○
38	防災基盤整備事業 ＊17年度以降の新発田地区分は芝紫加計画に計上	39,962	36,900	4,631	3,400	○	
39	学校施設整備事業	128,513	65,900	345,200	214,800	○	
41	文化遺産活用住民交流施設整備事業					○	
42	ふるさと農道緊急整備事業（下中ノ目西簀口線）					○	○
43	有機資源循環対策事業	680,654	555,300	0	0	○	H16完
計		10,394,594	5,811,100	2,848,326	1,918,300		

一般事業

NO.	事　　業　　名	前年度までの実績		平成18年度計画		事業実施期間	
		事業費	合併特例債	事業費	合併特例債	前期	後期
30	街路事業　西新発田五十公野線 （住吉工区･富塚工区）	186,696		＊富塚工区は芝紫加登載事業に計上		○	○ H16完
31	街路事業　西新発田五十公野線 （東豊工区）					○	
40	児童センター分館整備事業	4,611				○	H17完
44	行政評価システム構築事業 **※合併支援事業**	15,996				○	○ H16完
45	総合情報化推進事業 **※合併支援事業**	708,744				○	H16完
46	行政事務統一事業 **※合併支援事業**	67,455				○	H15完
計		983,502		0			

特別会計

NO.	事　　業　　名	前年度までの実績		平成18年度計画		事業実施期間	
		事業費	合併特例債	事業費	合併特例債	前期	後期
24	公共下水道整備事業	1,894,858		498,000		○	○
25	特定環境保全公共下水道整備事業	152,827		53,000		○	○
26	農業集落排水整備事業	68,423		164,542		○	○
計		2,116,108		715,542			

新発田市・紫雲寺町・加治川村合併建設計画登載事業の進捗状況

Ⅰ 概 要

１ 合併特例事業

（１）全体計画

①合併特例債起債計画額143．2億円(参考:芝豊紫加4市町村での計画額合計 294．0億円)
②合併特例債借入上限額163．2億円(参考:芝豊紫加4市町村での上限額 322．0億円)

（単位:千円）

区　　分	前年度までの実績		平成18年度計画		備　　考
	事業費	合併特例債	事業費	合併特例債	
県事業 計	26,552	25,100	40,888	38,600	
市事業 計	1,054,017	837,600	1,699,349	1,255,900	
合　　計	1,080,569	862,700	1,740,237	1,294,500	

２ 国県財政支援措置事業

（１）全体計画

国合併準備補助金 0．1億円
国合併補助金 1．8億円
県合併特別交付金10．0億円

（２）平成17年度までの実績及び18年度計画

区　　分	前年度までの実績	平成18年度計画
国合併準備補助金	0.1億円	
国合併補助金	0億円	0.3億円
県合併特別交付金	2.3億円	1.5億円

３ 一般事業

（単位:千円）

区　　分	前年度までの実績	平成18年度計画	備　　考
県事業 計	191,121	183,017	
市事業 計	1,296,495	431,627	
合　　計	1,487,616	614,644	

４ 特別会計

（単位:千円）

区　　分	前年度までの実績	平成18年度計画	備　　考
合　　計	2,132,506	1,231,532	農業集落排水事業特別会計 公共下水道事業特別会計

合併特例事業

NO.	事　　業　　名	前年度までの実績		平成18年度計画		事業実施期間	
		事業費	合併特例債	事業費	合併特例債	前期	後期
3	長堤十里加治川の桜みち整備事業				＊特例債 H20～	○	
5	街路事業　本町中田町線（新井田工区）	12,801	12,100	28,400	26,900	○	○
6	街路事業　本町中田町線（大手町工区）					○	○
7	歩道整備事業（主要地方道新発田紫雲寺線）	881	800	2,700	2,500	○	○
8	道路整備事業（主要地方道新潟新発田村上線・紫雲寺橋）					○	○
9	道路整備事業（県道次第浜新発田線）						○
10	道路整備事業（県道紫雲寺菅谷線）					○	○
11	広域営農団地農道整備事業（下越中部2期地区）	12,870	12,200	9,788	9,200	○	
13	県営一般農道整備事業（大中島地区）					○	
14	県営一般農道整備事業（見透川地区）					○	
計		26,552	25,100	40,888	38,600		

一般事業

NO.	事　　業　　名	前年度までの実績		平成18年度計画		事業実施期間	
		事業費	合併特例債	事業費	合併特例債	前期	後期
1	県営地域用水環境整備事業（加治川2期地区）			1,969		○	
2	県営地域用水環境整備事業（阿房堀地区）					○	
4	紫雲寺記念公園整備事業	20,000		10,400		○	
12	県営農林漁業用揮発油税財源身替農道整備事業（苔実・北成田地区）					○	
15	県単ふるさと農道緊急整備事業（紫雲寺地区）	5,902				○	H17完
16	県営湛水防除事業（落堀川地区）	11,601		8,235		○	○
17	見透川河川改修事業					○	
18	貝屋川（金山川）河川改修事業					○	○
19	金山川河川改修事業					○	○
20	経営体育成基盤整備事業（坂井川右岸地区）	40,257		26,563		○	
21	経営体育成基盤整備事業（紫雲寺地区）	28,624		29,750		○	○
22	経営体育成基盤整備事業（紫雲寺2期地区）	18,224		19,125		○	○
23	経営体育成基盤整備事業（浅潟清潟地区）	3,603		3,188		○	
24	経営体育成基盤整備事業（復興地区）					○	○
25	経営体育成基盤整備事業（中川地区）	10,597		13,813		○	
26	経営体育成基盤整備事業（加治川地区）	30,719		35,063		○	
27	経営体育成基盤整備事業（金塚地区）	21,252		34,000		○	
28	かんがい排水事業（胎内川沿岸地区）	342		911		○	
計		191,121		183,017			

合併特例事業

（単位：千円）

NO.	事　業　名	前年度までの実績		平成18年度計画		事業実施機関	
		事業費	合併特例債	事業費	合併特例債	前期	後期
1	漁港利用調整事業(フィッシャリーナ整備事業)					○	○
3	街路事業　西新発田五十公野線（緑町工区）			23,016	13,100	○	○
4	街路事業　西新発田五十公野線（富塚工区）	42,190	15,300	127,201	54,100	○	
5	道路事業　西新発田五十公野線（東豊工区）					○	
6	街路事業　島潟荒町線（東新工区）			10,015	5,700	○	○
7	市道改良事業（中央町向中条線ほか）	75,633	34,000	248,000	150,000	○	○
8	水道施設監視制御システム構築事業					○	
9	送水管整備事業	8,900	8,900	100,000	100,000	○	
10	老朽管更新事業					○	○
14	消防防災施設整備事業	27,793	25,800	21,125	20,000	○	○
19	七葉小学校整備事業	3,675			＊特例債 H22～	○	
20	紫雲寺中学校整備事業	13,689		4,700	＊特例債 H20～	○	
21	加治川地区統合小学校整備事業	42,312		551,379	343,000	○	
22	共同調理場再編整備事業	825,650	740,200			○	
24	青少年研修施設整備事業			300	＊特例債 H19～	○	
25	保健センター整備事業					○	
26	加治・中倉地区統合保育園整備事業			11,319	＊特例債 H19～	○	
27	西園保育園・ひまわり学園移転整備事業	14,175	13,400	602,294	570,000	○	
28	地域交流施設整備事業					○	○
29	加治川地区公民館改築事業					○	
計		1,054,017	837,600	1,699,349	1,255,900		

一般事業

NO.	事　　業　　名	前年度までの実績		平成18年度計画		事業実施機関	
		事業費	合併特例債	事業費	合併特例債	前期	後期
2	森林病害虫等防除事業・保全松林健全化整備事業（松くい虫防除事業）	34,061		46,625		○	○
15	情報化推進事業 **＊合併支援事業**	87,919		102,274		○	
16	地域水産物供給基盤整備事業（特定）	150,000		197,000		○	○
17	農村振興総合整備事業	36,547		31,312		○	
18	観光案内板設置管理事業 **＊合併支援事業**			25,000		○	H18完
23	国史跡　奥山荘城館遺跡　金山城館遺跡整備事業					○	○
30	ホームページ改訂事業	**情報化推進事業【芝紫加建設計画（市事業№15）】内で計上**				○	
31	固定資産現況調査事業 **＊合併支援事業**			26,833		○	
32	行政評価システム構築事業	5,368		2,583		○	○
33	紫雲の郷整備事業	982,600	推進債 884,300			○	○
計		1,296,495	0	431,627	0		

特別会計

NO.	事　　業　　名	前年度までの実績		平成18年度計画		事業実施機関	
		事業費	合併特例債	事業費	合併特例債	前期	後期
11	公共下水道整備事業（紫雲寺地区、加治川以西地区）	1,186,752		451,002		○	○
12	公共下水道整備事業（加治川地区）	727,144		615,010		○	○
13	農業集落排水事業（住田地区）	218,610		165,520		○	
計		2,132,506		1,231,532			